

本證寺ハスの会たより

新年明けましておめでとうございます

本證寺ハスの会も発足して2年が経過しましたが、去年は念願かなって 南内堀に ハスが根付き、水面の半分ほどを覆うまでに成長し、たくさんの紅い花が咲きました。

これも会員皆様一人ひとりの強い願望と実行力の賜物ではないでしょうか。今年も順調に育ち水面いっぱい成長し、当初目標であった北内堀に白いハス、南内堀に紅いハスの花が咲いてくれることを願っております。

本證寺内堀のハスが耐えることなく継続して紅いハス、白いハスが咲き続けていくためには、いろいろな環境整備が必要かと思いますが、関係者の方々と相談しながら、ハスの会でできることを楽しみながらやっていきましょう。

本證寺ハスの会会長 矢田義明

▼本證寺内堀の 水がどんどん少なくなっています

●1月9日の内堀の様子●

▼南側内堀



とうとう、枯れてしまいました

▼北側内堀



12月に水面で刈り取った枯れ茎が頭を出してきています

▼西側内堀



西側は カリカリに乾いています

紹介シリーズ

～本證寺の生き物～①

▼カルガモ



本證寺では 人が近寄ると、すぐに逃げてしまいなかなか その姿をはっきりみることはできませんね。

体は褐色で顔が白っぽく見える大型のカモ。川、湖、池などに留鳥として住み、草の間の地上に巣を作る。他のカモ類ではオスが派手な色彩でメスは地味な褐色であるが、カルガモだけは オスもメスも同じように地味である。

●見分け方

くちばしは黒くて先が橙色。飛ぶと腹が黒く下雨おおいっぱさの根元が白く見える。他の種のメスに似ているが、白っぽい顔にある黒線が特徴